
ザ・ゴルフウォッチ A1-III (エーワンIII)
取扱説明書

リリース 1.22

グリーンオン株式会社

目次

第1章	はじめに	1
1.1	安全上のご注意	2
1.2	使用上のご注意	3
1.3	免責事項	5
1.4	同梱品	5
1.5	ザ・ゴルフウォッチ A1-IIIの特徴	7
第2章	ご使用前に	8
2.1	各部名称と機能	8
2.2	充電方法	9
2.3	充電用ケーブル	9
2.4	バッテリーについて	10
2.5	リセット方法	11
2.6	スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール	11
2.7	電源オン、オフ	11
2.8	メインメニュー	12
2.9	タッチパネルの基本操作	14
第3章	GPS キャディ	15
3.1	プレイ開始(フルオートプレイ)	15
3.2	プレイ画面	16
3.3	みちびき災危通報表示(緊急地震速報/津波速報)	24
3.4	プレイメニュー	25
第4章	GPS ロガー	29
4.1	GPS ロガー開始~GPS ロガー終了	29
4.2	歩数計開始~歩数計終了	31
4.3	コンパス表示	31
第5章	時計	33
5.1	ストップウォッチ	33
5.2	アラーム	34
第6章	スイングチェック	35
6.1	スマートフォン上の操作	35
6.2	ゴルフウォッチ上の操作	35

第7章	GPS キャディ設定	36
7.1	ピン位置設定	36
7.2	プレイ履歴	37
7.3	ルール適合 (工場出荷時：オフ)	38
7.4	オートショット (工場出荷時：オン)	39
7.5	使用クラブ (工場出荷時：オフ)	39
7.6	コンパス較正	39
第8章	GPS ロガー設定	40
8.1	GPS ロガー設定	40
8.2	GPS ロガー履歴	40
8.3	歩数計履歴	41
8.4	コンパス較正	41
第9章	時計設定	42
9.1	時差設定	42
9.2	GPS 時刻修正	43
9.3	手動時刻修正	43
第10章	システム設定	44
10.1	操作音 (工場出荷時：オフ)	44
10.2	磁気偏角 (工場出荷時：+7)	44
10.3	機器 ID	46
10.4	省電力 (工場出荷時：オン)	46
10.5	設定初期化	46
第11章	プレイデータの転送とデータ更新	47
11.1	スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール (無料)	47
11.2	主な機能	47
11.3	ペアリング	48
11.4	データ更新	49
第12章	故障かなと思ったら	51
12.1	よくある質問	51
12.2	お問い合わせ	53
12.3	製品仕様	54

第 1 章

はじめに



取扱説明書にはケガや事故を未然に防ぐために守っていただきたいこと、正しい使用のためにご理解していただきたいこと、末永くご使用していただくための大切な情報が書かれています。本製品の誤った使用により生じた本製品の故障、不具合またはお客様が被られた損害につきましては、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。取扱説明書の最新版はグリーンオンサイト greenon.jp に掲載しております。

- 本取扱説明書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁止します。
- 記載内容については予告なしに変更することがあります。
- 本取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう保管してください。
- 説明中に表示されているコース名等の情報は一例です。実際と異なる場合があります。
- 画面は開発中のものにつき、実際の仕様とは異なる場合があります。

1.1 安全上のご注意

表示	表示の意味
	禁止 事項 (行ってはならないこと) を示します。具体的な禁止内容は、文章等で説明します。
	指示 事項 (必ず行わなければならないこと) を示します。具体的な指示内容は、文章等で説明します。

1.1.1 危険



「使用事項を守らない場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が非常に高いこと」を示します。

-  本製品の誤った使用により生じた故障や不具合、またはお客様が被られた損害につきましては弊社はその責任を負いかねますので、予めご了承ください。
-  火のそばや炎天下等での充電や放置はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
-  強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。

1.1.2 警告



「使用事項を守らない場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されること」を示します。

-  本製品が破損または腐食等で鋭利になった場合はケガをする恐れがありますので、ただちに使用を中止してください。
-  お客さまご自身や本製品に関する知識のない方による分解・改造・修理はなさないでください。火災や感電等の事故の原因となります。
-  本製品に異物が混入したり、水没したり、煙が出たり、異臭がする場合は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。使用を継続すると火災ややけど、あるいは感電等の事故の原因となります。
-  本製品の充電の際は必ず付属の充電用ケーブルを使用してください。付属品以外のケーブルを使用すると、発熱や発火、破裂等により火災ややけど等の事故の原因となります。
-  付属の充電用ケーブルを利用して充電中に、本体や充電用ケーブルが異常に発熱した時は、直ちに利用をおやめください。使用を継続すると、発火・破裂等により、やけどや火災等の原因になります。
-  著しく高温となる場所で本製品を長時間放置しないでください。真夏の車内の温度は 60 °C 以上の高温となり、本製品の故障の原因となります。また、このような高温化では内蔵されたリチウムイオン電池に発熱、発火、液もれ等が発生し、火災、やけど、けが等の事故や車内の備品の汚損の原因となります。
-  部品等の誤飲等による事故の防止のため、バッテリーやネジ、包装用のビニール袋 (以下部品等とする) は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、これらの部品等を誤って飲み込んだ場合は、直ぐに医

師にご相談ください。

- ⊘ 本製品の動作中または充電中に布団や衣類をかけないでください。本製品から発生する熱が放熱されず、故障や火災、やけど等の事故の原因となります。
- ⊘ 本体の充電端子および充電用ケーブルの充電端子に金属を触れさせないでください。端子間がショートして感電する恐れがあります。
- ❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご利用のお客様は、医療用機器への影響を医療電気製造業者や担当医師にご確認ください。
- ⊘ ゴルフカート運転中は、使用しないでください。事故の原因となります。
- ⊘ 病院内や航空機内等、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器等が誤動作する恐れがあり、重大な事故の原因となります。
- ❗ 本製品の Bluetooth 通信では 2.4GHz 帯の周波数を使用しており、同じ周波数帯を他の機器で使用されている場合があります。電波干渉が発生する場合は使用場所の変更や本機の Bluetooth 通信をオフにしてください。

1.1.3 注意



「使用事項を守らない場合、使用者が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があること」を示します。

- ❗ 本製品を着脱する際には、中留で手や指を傷つけないようにしてください。

1.2 使用上のご注意

- 初めてご利用になる場合、しばらくご利用にならなかった場合、初期化やリセット操作の後は GPS が捕捉されるまで 10 分以上かかる場合があります。
- 本製品を手や遮へい物で覆ったり、ポケットやカバンの中に入れて使用すると、電波が受信できなくなり、正しい動作をしないことがあります。また、予期しない力が加わり液晶破損の原因となります。
- 屋内等 GPS 電波の届かないところでは GPS キャディモード、GPS ロガー、GPS 時刻修正機能はご利用できません。
- GPS 距離精度は周辺環境 (山、樹木、建物等の陰になる場所) や気象の状態、その時の GPS 衛星システムの状態によって一時的に劣化することがあります。これは本機の故障ではありません。
- 使用前には必ず充電を行ってください。充電が不十分だと、プレイ途中で電源が切れてしまうことがあります。
- 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えることのないように取り扱ってください。破損や故障、誤動作の原因となります。
- 本製品に汚れが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい時は、中性洗剤を少量含ませた布で拭き取った上、乾いた布で空拭きしてください。本体の使用後は水分や汗等が付着したま

まにならないよう、乾いた布で拭いた後保管してください。本体の材質が劣化し、故障の原因となります。

- アルコール、シンナー等の有機溶剤は、印刷された文字が消えたり、本製品の外装を侵食する恐れがありますので使用しないでください。
- 本製品を保管する際は直射日光が当たる場所や高温・多湿の環境下で保管することは避けてください。
- コースデータのグリーンセンターやエッジポイントは当社が独自に定めたものです。ゴルフ場が定めたポイントと異なる場合があります。
- コースデータはゴルフ場の定義に合わせて作成しております。複数の 9 ホールで定義されたコースの場合、9 ホール毎のコースデータとしております。
- 本機はリチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はご利用環境にもよりますが、充電しても利用時間が短くなった場合はバッテリーの交換が必要です。
- バッテリーは空の状態でも長期間放置すると、過放電をして再充電できなくなる場合があります。ご利用にならない場合でも定期的 (1 ヶ月毎) に充電を行ってください。
- コースデータは実測や測量用航空写真データを基に作成しておりますが、作成時期によってはコースの改修等によりコースデータに差異が生じ、距離表示に誤差が出る場合があります。また、ゴルフ場の改修や改名により、実装コースデータと実際のデータが異なる場合があります。
- 海外でのご使用について、対応コースにつきましてはグリーンオンサイト内対応コース一覧をご覧ください。市販の USB AC アダプタ (5V/1A) をお使いの場合は、コンセントの形状が異なることがあります。グリーンオンシリーズの各種アプリケーションは、対応 OS の日本語版のみご利用いただけます。時差設定については各国の時差に合わせて設定してください。
- 充電は高温下や低温下で行わないでください。充電可能温度範囲は 0 °C ~ +45 °C です。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこり等の気づかない汚れで衣類の袖口等を汚す場合があります。
- 体質により、かゆみ・かぶれを生じる場合があります。皮膚に異常を感じた時は、ご使用をおやめいただき専門医にご相談ください。
- 本体と付属の充電用ケーブルには磁気を帯びたものを近づけないでください。故障の原因となります。
- ザ・ゴルフウォッチ A1-IIIは、ゴルフ用時計型の GPS キャディとして、雨対策の仕様 (5 気圧防水) になっております。各条件のもとでは試験をパスしておりますが、実際のご利用環境では試験条件を満たしていない場合があります。
 - 本機の防水性能は常温の真水、水道水、雨滴のみに対応しております。その他の液体がかかった場合は防水性能が低下する恐れがあります。
 - 本機を水中に入れないでください。
 - 本機をつけてお風呂に入ったり、シャワーをあびたりしないでください。
 - 本機は強い雨の中で使用しないでください。
 - 湿気の多い場所に長時間放置しないでください。

- 本機を長期間ご使用された場合は、防水ゴムの劣化等により、防水性能が低下します。
- 付属の充電用ケーブルは防水性能を有しておりません。
- 本機を分解しないでください。防水性能が低下します。
- 急激な温度変化 (暖 → 冷) を与えますと、一時的に結露により保護ガラスに曇りが生じる事がありますが、常温に戻れば結露がなくなり性能への影響はありません。
- 付属の充電用ケーブルは防水ではありません。水気の多い場所での使用はおやめください。
- 技術基準適合証明を受けた製品となっておりますので、使用される場合は以下の点にご注意ください。
 - 裏面の技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。
 - 海外では Bluetooth 通信をオフにしてください。

1.3 免責事項

- 地震・雷・風水害・塩害・ガス害等の自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、本製品の改造、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことによって生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器やソフトウェア等の組み合わせによる誤動作や動作不能等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お買上げ後の落下等による衝撃や、水没により生じた故障や損傷に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の修理の際に、記憶していたデータが変化・消失することがあります。あらかじめご了承ください。変化・消失したデータの補償はいたしません。
- 保証期間内であっても、取扱説明書や保証書等に記載されている注意事項に沿わない使い方をされたことが原因で故障や破損等が起きた場合、弊社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。
- ご購入一年以内であっても、保証書の提示がない場合や保証書に必要な事項の記載がない場合は、無償保証の対象とはなりません。
- 本製品はルールに適合しておりますが、公式試合の場合には GPS、距離計の使用が許可されているかを主催者様にご確認の上、ご使用ください。

1.4 同梱品

- ザ・ゴルフウォッチ A1-III 本体 【1 台】



- 充電用ケーブル【1本】



- クイックマニュアル【1部】



- 保証書【1部】

GREENON THE GOLF WATCH A1III 保証書	
型名：ザ・ゴルフウォッチ エーワンIII	
機種の：	
お客様 ご住所：〒	
お名前：	
お買い上げ日：	保証期間：1年
販売店記入 店名：	
住所：	
印	
【保証規定】	

1.5 ザ・ゴルフウォッチ A1-IIIの特徴

A1 (エーワン) = All in ONE

ゴルフウォッチ史上、最高精細のカラー有機 EL を搭載することで、画面を切り替えなくても必要な情報をひとつの画面 (サマリー画面) で表示することが可能になりました。

1.5.1 主な機能

- コースレイアウト画面上にレイアアップポイントを設定して、コース攻略を練ることができます。
- スマートグリーン機能で、現在地からのグリーン形状を表示します。
- グリーンアタック画面、グリーン画面にアンジュレーション (起伏) を表示します。
- ショットを自動的に記録し、スコアを加算します。
- みちびき L1S に対応しています。
- 高低差目安距離を表示します。
- ショット履歴をその場で確認できます。
- ウォーキングやジョギングに便利なロガー機能や歩数計機能を備えました。
- スマートフォンを使った映像の録画をウォッチから操作できます。
- スマートフォンアプリ (iOS, Android 対応) で連携すればさらに便利にお使い頂けます。

第 2 章

ご使用の前に

- プレイ前日に充電を行い、GPS 捕捉のためプレイの 10 分前に天空の開けた場所で GPS キャディを開始してください。
- GPS キャディや省電力機能に電子コンパス機能を利用しています。初めて電源を入れる場合、リセットを行った場合、省電力機能がうまく動作しない場合、コンパスが狂って表示される場合には **コンパス較正** を行ってください。
- ルール適合を「オン」にすると、公式試合でも原則、ご利用いただける GPS 距離計となります。

2.1 各部名称と機能



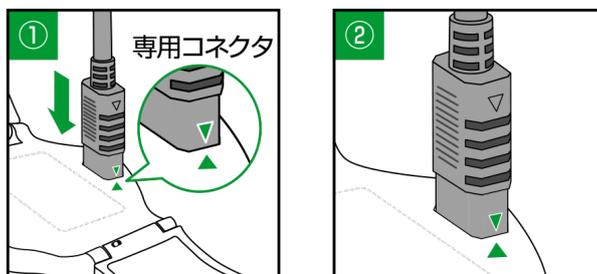
- パワーキー
 - 電源オン/オフ (長押し)
 - プレイメニュー表示
 - 戻る
- ホームキー
 - Bluetooth のオン/オフ (長押し)
 - サマリー画面表示
 - 時計画面表示

2.2 充電方法

購入後、ご利用の前にならず充電を行ってください。

1. 充電用ケーブルの専用コネクタを取り付けてください。

【注意】「専用コネクタ ▶◀ 本体接続部」の向きで正しく取り付けてください。向きが間違っていると故障の原因となります。



それぞれの矢印マークが向き合うように(▶◀)、取り付けます。

2. 専用コネクタが本体背面接続部にしっかり取り付けられていることを確認したら、USB コネクタをパソコンの USB 端子、または市販の USB AC アダプタ (5V/1A) に接続してください。
3. 充電中は本体画面左下のバッテリーアイコンがアニメーションします。充電完了まで 3 時間程度かかります。(電源オフの場合でも充電時にバッテリーアイコンが表示されます)



充電中

4. "FULL"が表示されたら充電完了です。先に USB コネクタを抜いてから、専用コネクタを外してください。

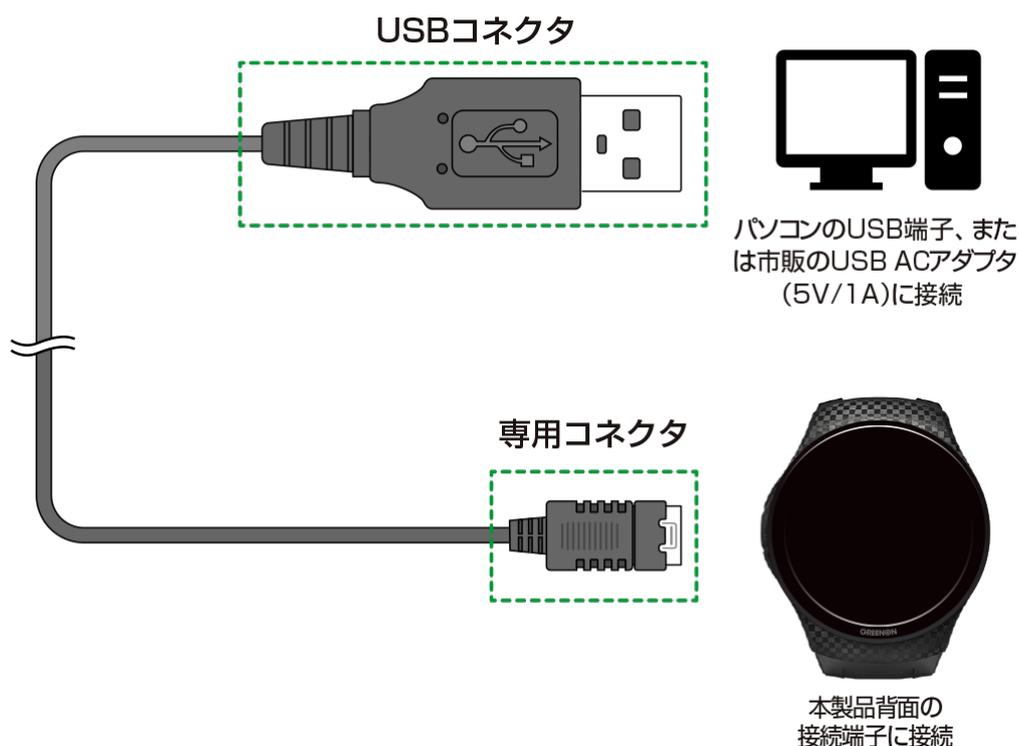


充電完了

- パソコンの USB ポートや市販の USB AC アダプタ (5V/1A) 以外に USB コネクタを接続した場合、本体の破損やバッテリーの破裂の可能性があります。
- 充電接続してもバッテリーアイコンが表示されない時は、そのまま最低 1 時間充電し、充電接続したままリセット操作をお試しください。

2.3 充電用ケーブル

【注意】 USB コネクタを先につながないでください。



ご利用後に充電する際は、専用コネクタを接続する前に本体の接続端子を拭いて汚れを落としてください。

充電中に専用コネクタが外れると、機器の故障の原因になりますので、専用コネクタと本製品背面の接続端子が確実に接触していることを確認して充電を行ってください。

2.4 バッテリーについて

本製品はリチウムイオン電池を使用しており、満充電からの連続動作時間の目安は、以下のようになっております。

最大約 10 時間 (GPS モードで画面表示のオンオフ比が約 1 : 3 の場合)

※ Bluetooth、歩数計がオフの場合

※動作時間は使用状況により異なります。また、劣化に伴い減少してゆきます。

- バッテリー残量が少ない状態で長時間放置しておく、自然放電により過放電状態となって、充電開始まで時間がかかる場合や、充電ができなくなる場合がありますので、ご利用後は充電をしてください。ご利用にならない場合は電源をオフにし、また、定期的 (約 1 ヶ月毎) に充電をしてください。

2.5 リセット方法

パワーキーとホームキーを同時に押します。



※ボタンの多重押し等思わぬ動作が生じた場合に、稀にフリーズすることがありますが機器の故障ではございません。万一、画面がフリーズして動作しなくなったときは、リセットをお試しください。

2.6 スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール

より便利にご使用いただくために、ご利用のスマートフォンにスマートフォンアプリ「GREENON」をインストールしてください。

プレイ前に最新のコースデータダウンロードやプレイ後にショット軌跡・スコアの確認ができます。

詳しくは「[プレイデータの転送とデータ更新](#)」を御覧ください。

2.7 電源オン、オフ

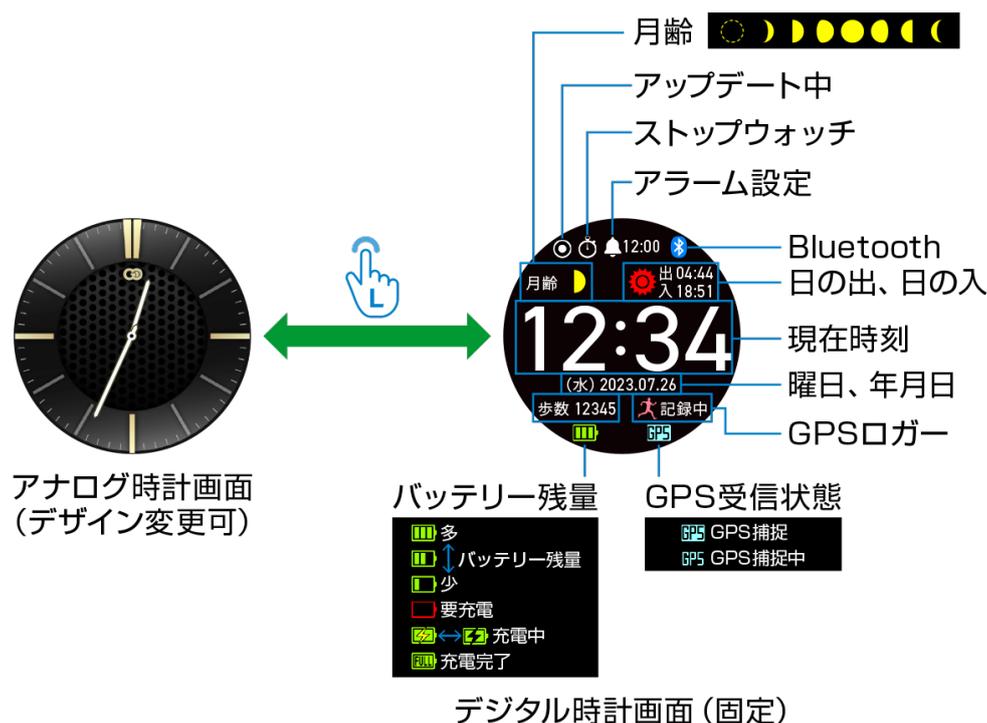
電源オンまたはオフするには、パワーキーを長押し (1~2 秒) します。



電源オンすると、時計画面を表示します。

時計デザインはスマートフォンアプリ「GREENON」からお好きなデザインをダウンロードできるアナログ画面と、年月日と曜日表示するデジタル時計画面があります。

デジタルウォッチとアナログウォッチの切替は、画面のロングタップで行います。



電源オン後、画面は省電力のため、正面に構えたときだけオンします。パワーキーの短押しでもオンします。オン後、正面に構えたままでも 約 30 秒 経過するとオフになります。※省電力設定オン (工場出荷時) の場合 正面に構えたまま 約 30 秒 経過してオフになったときは、一度向きを傾けてから再度正面に構えるか、パワーキーの短押しでオンになります。

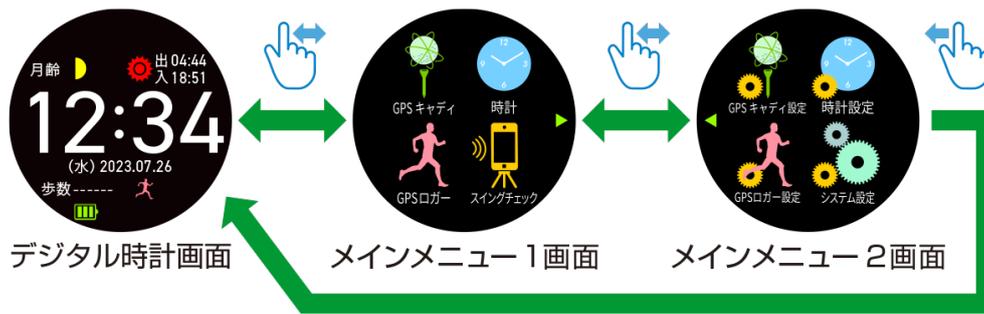
省電力機能には電子コンパス機能を利用しています。省電力機能がうまく動作しない場合はコンパス較正を行ってください。コンパス較正の詳細は [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

- 日の出・日の入時刻は最後に GPS を受信した場所に応じて表示します。
- アナログ時計デザインはスマートフォンアプリ「GREENON」より変更することができます。

※日の出・日の入、月齢は目安で、実際と異なる場合があります。

2.8 メインメニュー

時計画面から左スワイプでメインメニュー 1 を表示します。メインメニュー 1 から右スワイプまたはホームボタン短押しで時計画面を表示します。メインメニュー 1 から左スワイプでメインメニュー 2 を表示します。メインメニュー 2 から右スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー 1 を表示します。メインメニュー 2 から左スワイプまたはホームボタン短押しで時計画面を表示します。



- メインメニュー 1

- GPS キャディ

- * オートコースプレイを開始します

- GPS ロガー

- * ロガー開始/歩数計開始/コンパス表示

- 時計

- * ストップウォッチ/アラーム設定

- スイングチェック

- * スイングチェック開始

- メインメニュー 2

- GPS キャディ設定

- * ピン位置/ルール適合/オートショット/使用クラブ設定/プレイ履歴表示/コンパス校正

- GPS ロガー設定

- * ログ間隔設定/ログ履歴表示/歩数計履歴/コンパス校正

- 時計設定

- * 時差設定/ GPS 時刻設定/手動時刻設定

- システム設定

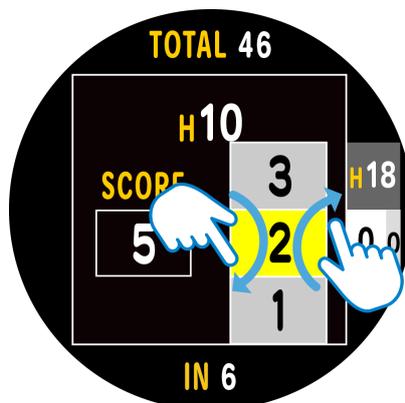
- * 操作音/磁気偏角設定/機器 ID 表示/省電力/設定初期化

2.9 タッチパネルの基本操作

操作	説明 アイコン	操作	説明 アイコン
タップ		ドラッグ& ムーブ	
ロング タップ		左右 スワイプ	
ダブル タップ		上下 スワイプ	
フリック			

2.9.1 数値選択の基本操作

数値を入力する画面では、数値部分をタップすることで、上下に選択肢が現れます。この選択肢を上下にフリックすることで、設定したい数値を真ん中に持ってきて、真ん中の数値をタップすることで確定します。



第3章

GPS キャディ

メインメニュー1の「GPS キャディ」をタップすると、フルオートプレイをクイックスタートすることができます。GPSの捕捉状況などにより、コース検出まで10分程度かかる場合があります。プレイ前日に充電を行い、GPS捕捉のため、プレイの約10分前に、天空の開けた場所でGPSキャディを開始してください。

3.1 プレイ開始 (フルオートプレイ)

メインメニュー1の「GPS キャディ」をタップすると、GPSステータス画面を表示して受信を開始します。位置情報が取得されると、コース検索画面になり、その位置のコースを検索します。コースが検出されると、ホール検索画面になり、スタートホールを検索しますので、スタートホールのティーグラウンドへ移動してください。その後検出されたホールが正しければ画面をタップすることでラウンド開始します。



ホール検出後のタップでのラウンド開始までは左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー1に戻ります。

3.1.1 マニュアルでコースやスタートホールを選択する場合

簡便なフルオートプレイを推奨しますが、マニュアルで選択するには以下のようにします。

1. GPSステータス画面か、コース検索画面の時に、画面をタップしてください。画面の指示に従って、プレイするコースを設定してください。
 - 18ホールコースの場合は「OUT」「IN」でスタートホールを設定します。
 - 9ホール組み合わせコースの場合は、1番ホールがスタートホールになります。
2. ホール検索中に画面をタップすると、スタートホールのティーグラウンドへ行かなくてもスタートホールの設定ができます。

マニュアル選択画面での左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー1に戻ります。

3.1.2 休憩後のスタート方法

休憩後に再スタートする場合は、休憩中の時計画面での左スワイプまたはホームボタン短押しでプレイメニューに戻り、プレイメニューからの左スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイ画面に戻ります。

- 18 ホールコースの場合

そのまま後半の 9 ホールが開始されます。

- 9 ホールコースの場合

自動で後半の 9 ホールコースをサーチします。後半スタートホールのティーグラウンドに立つとスタートホール決定画面が表示されますので、そのホールがスタートホールであることを確認し、画面をタップして決定してください。

3.2 プレイ画面

3.2.1 サマリー画面

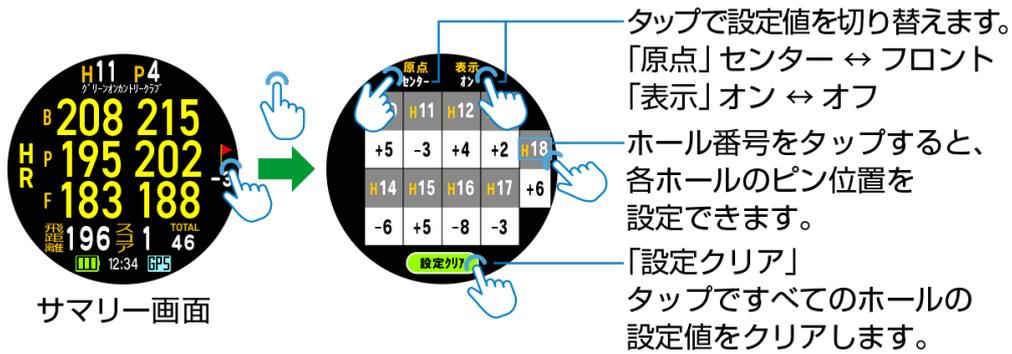
プレイ中に必要な情報が集約された画面です。現在地からグリーンまでの距離 (B: バック、C: センター、F: フロント) を表示します。(2 グリーンホールの場合は左右のグリーンまでの距離を同時に表示します)

距離表示をダブルタップすると拡大表示します。(2 グリーンの場合は、それぞれ独立に拡大します) 拡大表示をダブルタップすると標準サイズ表示に戻ります。

左の表示が"HR" (HoRizontal distance) の時は水平距離を黄色で、"SA" (Slant Adjusted distance) の時は高低差を考慮した目安距離を白で表示します。この部分をタップするたびに"HR"と"SR"が切り替わります。(GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「ルール適合」が「オン」の場合は"HR"のみの表示が可能で、タップしても切り替わりません)

上部には現在ホールのホール番号とパー数を表示します。ここをタップするとホール切替画面を表示し、ホールをマニュアルで切り替えることができます。ホール切替画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでサマリー画面に戻ります。

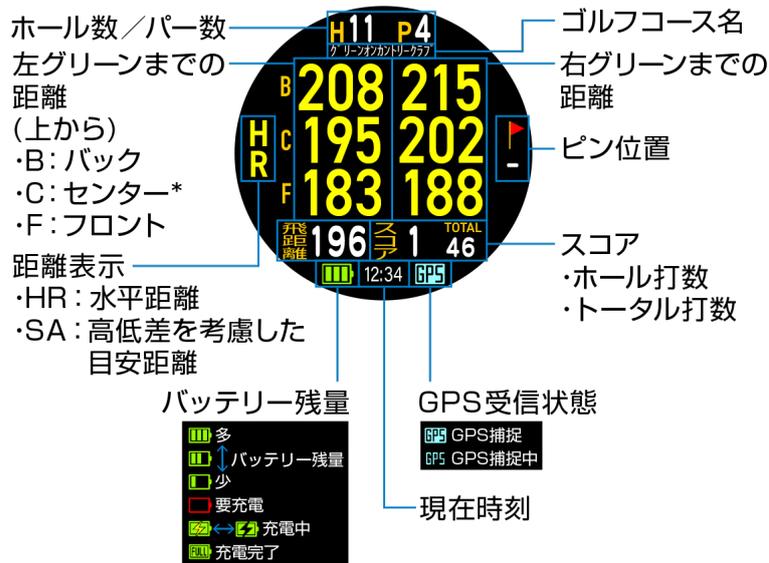
右にはピン位置までの距離 (ピン原点からの距離) を表示します。ピン位置が入力されていてピン位置表示がオンの場合は C: センターの代わりに、P: ピン位置までの距離を表示しますこの部分をタップすると、ピン位置入力画面を表示します。ピン位置入力画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでサマリー画面に戻ります。ピン位置入力画面の上下スワイプでホール 1~9 とホール 10~18 の入力画面が切り替わります。



詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

下部には現在の飛距離とスコアを表示します。飛距離部分をタップすると、マニュアルでショット記録を行います。スコア部分をタップすると、[スコア編集](#) 画面を表示します。スコア編集画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでサマリー画面に戻ります。スコア編集画面の上下スワイプでホール 1~9 とホール 10~18 の入力画面が切り替わります。

2グリーン表示



1グリーン表示

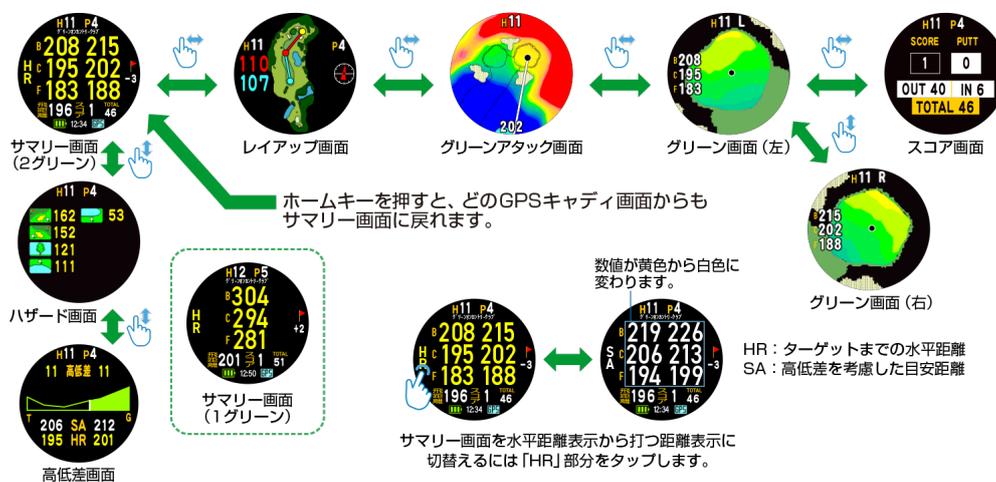


*ピン位置が入力されていて、ピン位置表示がオンの場合は「C」の代わりに「P」を表示し、ピン位置を表示します。

- 「***」が表示されている場合は GPS が捕捉できていません。
- グリーンターゲット近傍では「Near」と表示されます。

- 2 グリーンのホールでは、自動的に 2 グリーン表示となります。どちらか片方を選んで、1 グリーン表示とすることはできません。

3.2.2 サマリー画面からの画面遷移

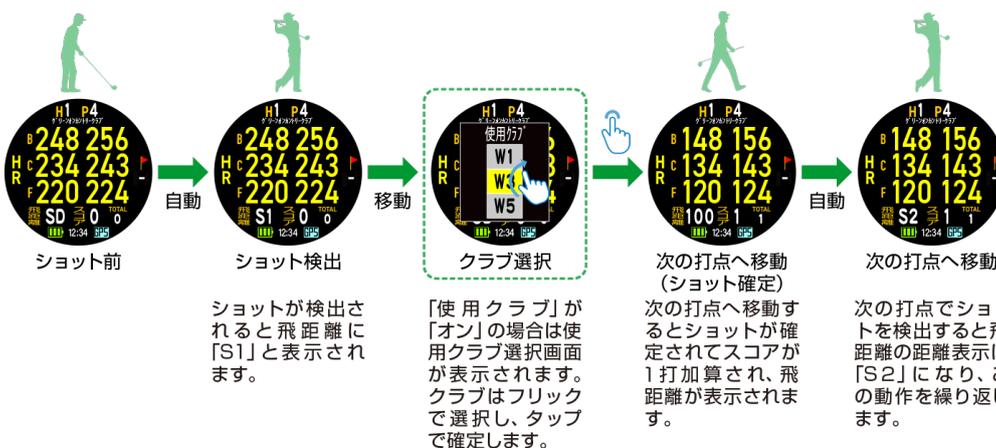


- プレイ画面の (ピン位置などの入力画面を除く) どの画面からでも、ホームボタンの短押しでサマリー画面に戻ります。
- 同様に、パワーボタンの短押しでプレイメニューを表示します。
- レイアップ画面、グリーンアタック画面、グリーン画面のデータがない場合、これらの画面は表示されません。

3.2.3 スコア記録と飛距離計測 (オートショットとマニュアル操作)

3.2.3.1 オートショット「オン」の場合

GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「オートショット」が「オン」の場合はオートでショットを検出し、ショット記録と飛距離計測を行います。



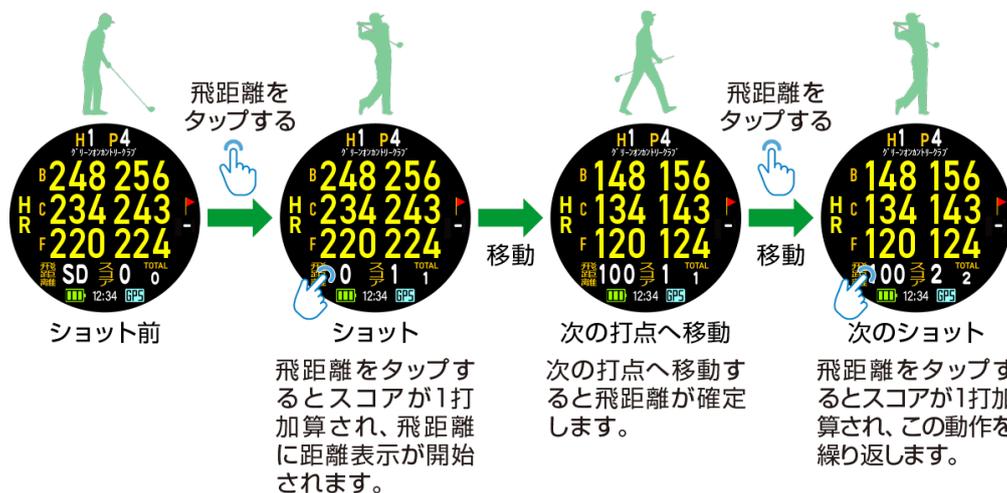
- 素振りでもショット検出はされますが、ショットが確定されるまではスコアカウントされません。
- 万一、誤検出/確定が発生した場合は、飛距離部分をロングタップしてキャンセルしてください。
- オートショットが検出されない場合は飛距離部分をタップすると、マニュアルでショット地点登録さ

れ、スコアを1打加算します。

- パッティングはオートショットで検出しませんので、マニュアルで入力してください。

3.2.3.2 オートショット「オフ」の場合 (マニュアル操作)

ショットの度にサマリー画面の飛距離部分をタップするとその地点が登録され、1打加算されます。次の打点へ行くと前のショットの飛距離が計測されます。



- 飛距離部分をロングタップすることで、ショットのスコアカウントをキャンセルできます。

3.2.3.3 クラブ登録

GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「使用クラブ」を「オン」にすると、ショット位置を記録するためにサマリー画面の飛距離部分をタップする度にクラブ登録画面を表示します。

「使用クラブ」と「オートショット」を「オン」にすると、ショットが確定した時点でクラブ登録画面を表示します。



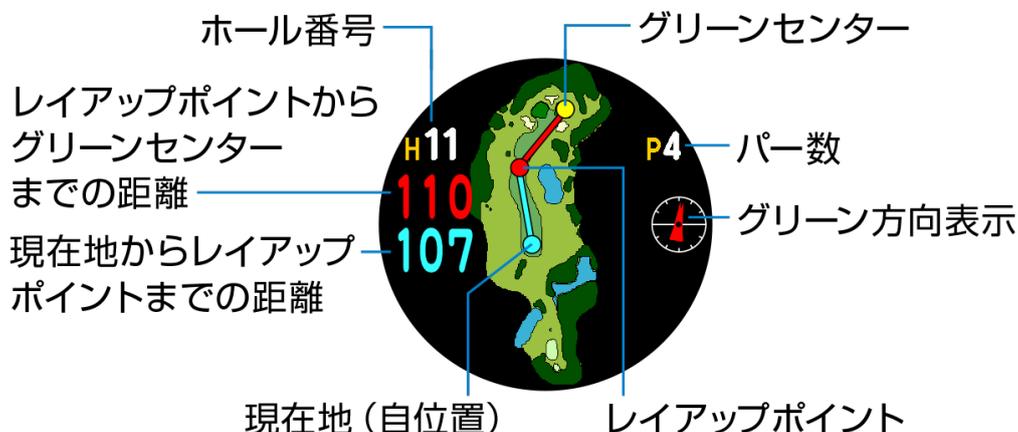
- クラブ登録画面に出てくるクラブを上下フリックで変更し、タップで確定します。
- デフォルトでは、以下のクラブから選べます：

1W、3W、5W、5U、4I、5I、6I、7I、8I、9I、PW、AW、SW、PT

- クラブの選択肢はスマートフォンアプリ「GREENON」を使って変更することができます。

3.2.4 レイアップ画面

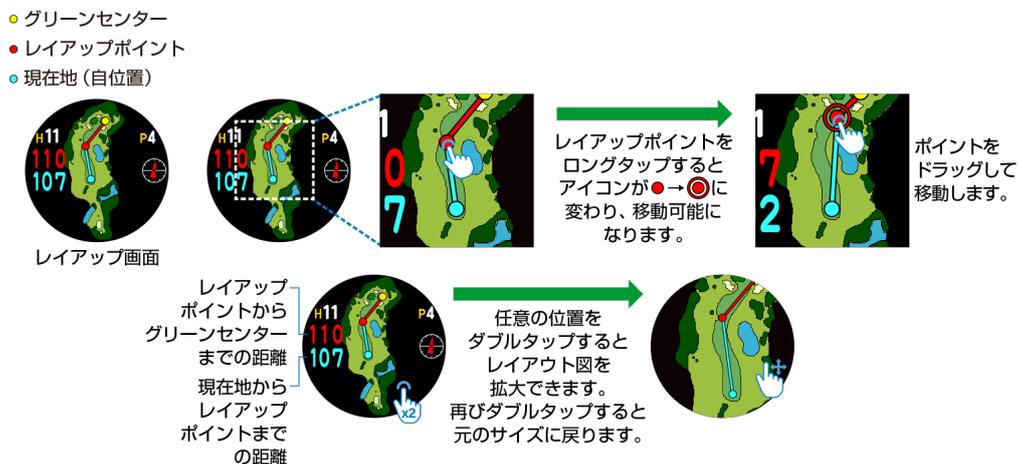
サマリー画面から左スワイプでレイアップ画面を表示します。レイアップ画面から右スワイプでサマリー画面に戻ります。



レイアップ画面では、コースレイアウトと、現在のホール番号、パー数、現在地からのグリーンの方向、現在地から任意に動かせるレイアップポイントまでの距離、レイアップポイントからグリーンセンターまでの距離を表示します。

レイアップポイントはロングタップで移動可能になり、画面上の任意の位置へ移動できます。

※ 2 グリーンの場合は、グリーンセンターのポイントをロングタップするともう一方のグリーンにポイントが移ります。



※レイアップポイントをロングタップするとアイコンが変わり、移動可能になります。レイアップポイントが指の下でアイコンの変化が見づらい時は、ちょっと指を離してみてください。数秒後にはアイコンが元に戻り、移動できなくなりますが、一度指を離してもアイコンが移動可能な状態の間は指でドラッグすることで移動できます。

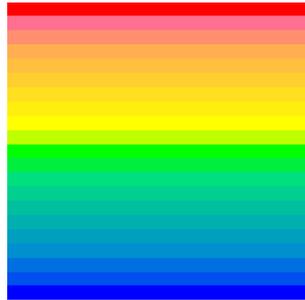
コースレイアウトをダブルタップすると、その位置を中心に拡大します。拡大したレイアウトはダブルタップすると元に戻ります。

左に表示される距離表示もダブルタップすると拡大し、ダブルタップで元に戻ります。

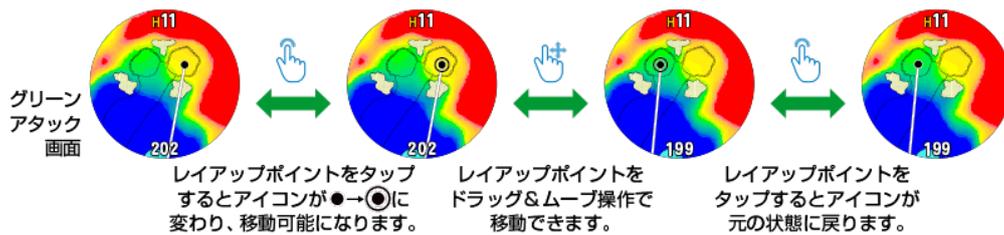
3.2.5 グリーンアタック画面

レイアップ画面から左スワイプでグリーンアタック画面を表示します。グリーンアタック画面から右スワイプでレイアップ画面に戻ります。

グリーンアタック画面ではグリーン周りのアンジュレーションを色で表します。一番高いところは赤で、一番低いところは青です。



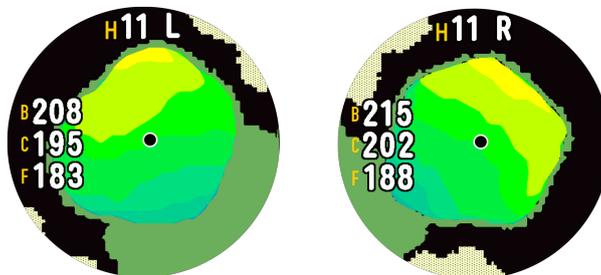
ホール番号と現在地からグリーンセンターまでの距離を表示します。グリーン位置のポイントは、レイアップ画面同様ロングタップで移動できます。



3.2.6 グリーン画面

グリーンアタック画面から左スワイプでグリーン画面を表示します。グリーン画面から右スワイプでグリーンアタック画面に戻ります。2グリーンホールの場合は上下スワイプで左右グリーンが切り替わります。

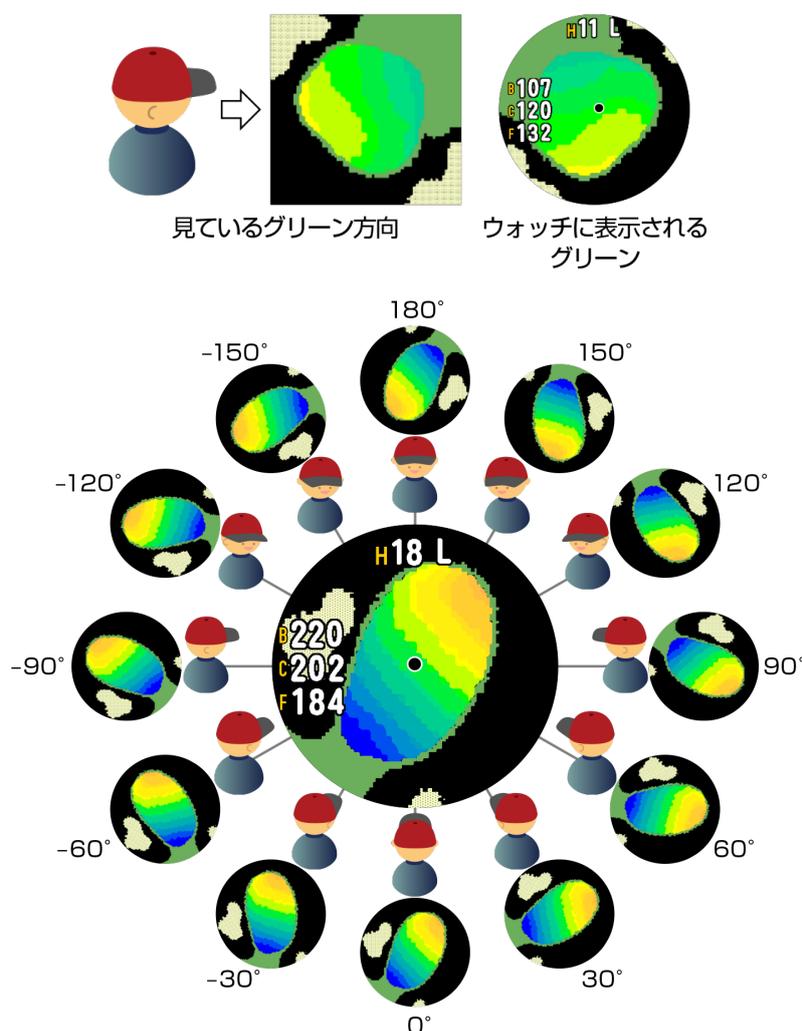
グリーン画面ではグリーンのアンジュレーションを色で表します。一番高いところは赤で、一番低いところは青です。



グリーン画面のデータがない場合は、グリーン画面を表示しないでスコア画面を表示します。

3.2.6.1 スマートグリーン

グリーン画面では「スマートグリーン機能」で、現在地から見たグリーンの形状を表示します。



3.2.7 スコア画面

グリーン画面から左スワイプでスコア画面を表示します。スコア画面から右スワイプでグリーン画面に戻ります。

現在のホール番号、パー数、スコアを表示し、現在ホールのスコアを入力できます。



"SCORE"、"PUTT"の数値をタップし、出てくる数字をフリックで選択することでスコアを入力します。こ

のスコア入力画面では、パット数の入力に合わせて、スコアは自動的に増減します。

- 他のホールのスコアを修正するには、サマリー画面でスコア部分をタップするか、プレイメニューの「スコア編集」から行ってください。

3.2.8 ハザード画面

サマリー画面から上スワイプでハザード画面を表示します。ハザード画面から下スワイプでサマリー画面に戻ります。



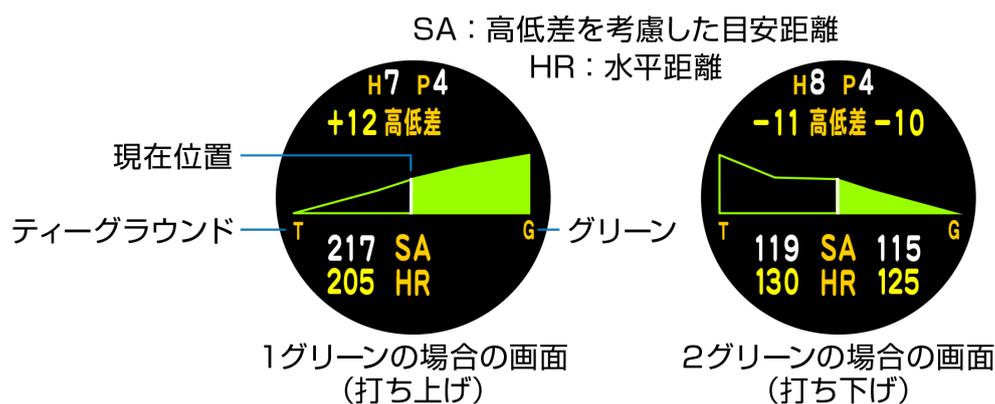
ハザード画面では、現在地から各ハザードまでの距離を表示します。表示されるハザード距離は最大8ヶ所です。



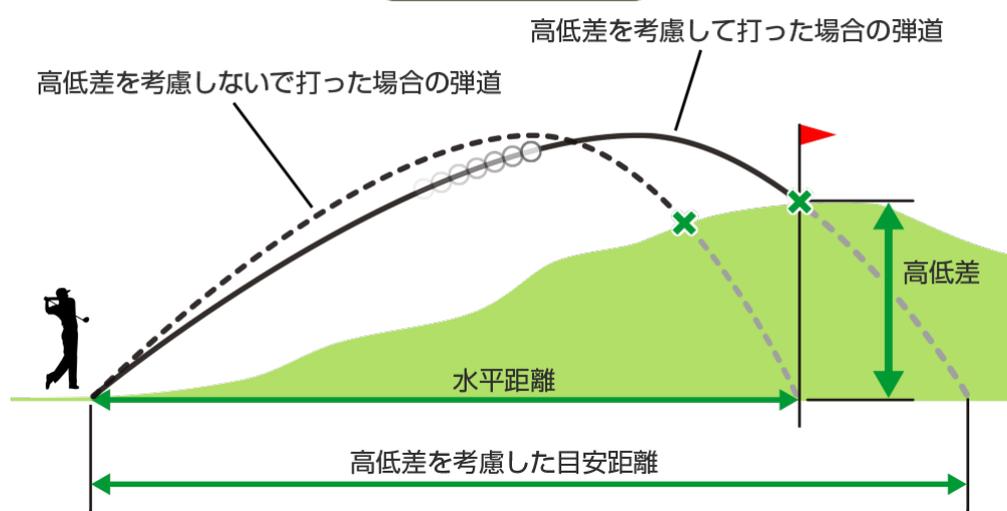
3.2.9 高低差画面

ハザード画面から上スワイプで高低差画面を表示します。高低差画面から下スワイプでハザード画面に戻ります。

現在位置とグリーンとの高低差を画像と数値で表示します。また、高低差を考慮した目安距離 (SA: Slant Adjusted distance) と、ターゲットまでの水平距離 (HR: HoRizontal distance) を表示します。打ち上げ・打ち下ろしの両方に対応しています。GPS キャディ設定メニューまたはプレイメニューで「ルール適合」が「オン」の場合は表示されません。



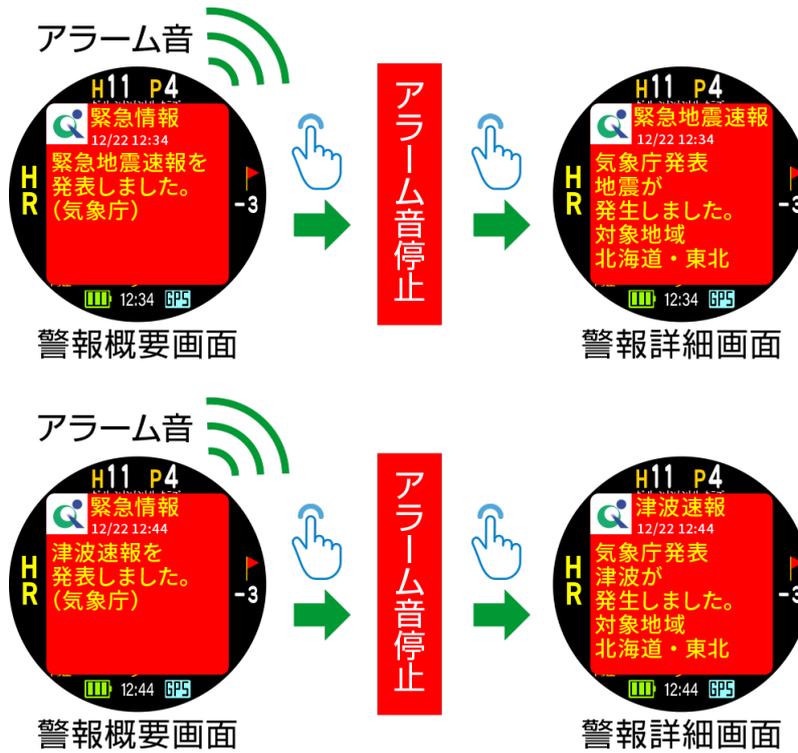
目安距離とは



3.3 みちびき災危通報表示 (緊急地震速報／津波速報)

GPS キャディモードでプレイ中に、プレイしているゴルフ場を含む地域で気象庁が発表する「緊急地震速報」「津波速報」をみちびきから受信すると、以下のように警報が表示され、アラームが鳴ります。

- 万が一本警報画面が表示されても、落ち着いて行動してゴルフ場などの指示に従って行動してください。



3.4 プレイメニュー

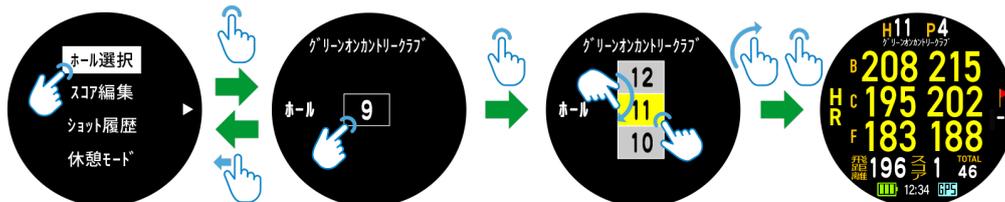
プレイ画面でパワーボタンを短押しするとプレイメニューが表示されます。プレイメニュー画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイ画面に戻ります。



3.4.1 ホール選択

プレイメニューで「ホール選択」をタップするとホール切替画面を表示し、ホールをマニュアルで切り替えることができます。ホール切替画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイメニューに戻ります。

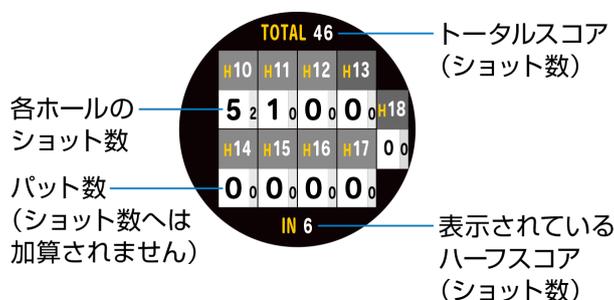
ホール番号をタップして移動したいホール番号を選択し、タップして決定します。



3.4.2 スコア編集

プレイメニューで「スコア編集」をタップすると、スコア編集画面が表示されます。編集したいホールをタップして選択し、スコアを編集します。このスコア編集画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイメニューに戻ります。

スコア編集画面では、パットとスコアを独立に入力できます。



上下スワイプでホール1～9と10～18が切り替わります。

3.4.3 ショット履歴

プレイメニューで「ショット履歴」をタップすると、そのホールでのショット記録がレイアウト画面上に表示されます。左スワイプまたはパワーボタンの短押しでプレイメニューに戻ります。

上部のホール番号をタップするとホール選択画面になり、他のホールのショット履歴を確認することもできます。

3.4.4 休憩モード

プレイメニューで「休憩モード」をタップすると、時計画面を表示します。この画面ではGPSの受信を止めてバッテリー消費を抑えることができます。この時計画面で左スワイプまたはホームボタンの短押しでプレイメニューに戻ります。

3.4.5 プレイ終了

プレイメニューで「プレイ終了」をタップするとプレイモードを終了します。プレイ終了時にスコアが保存され、時計画面が表示されます。



※スコアは最大10件まで保存することができます。プレイ終了時にスコアデータが満杯の場合は、最も古いスコアを削除して現在のスコアを保存します。

3.4.6 ピン位置

プレイメニューで「ピン位置」をタップすると、ピン位置編集画面が表示されます。このピン位置編集画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイメニューに戻ります。

プレイモード (GPS 受信中) でなくても、GPS キャディ設定メニューから設定可能です。

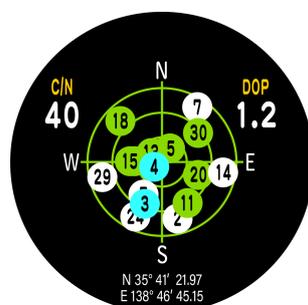
詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

3.4.7 GPS 再捕捉

プレイメニューで「GPS 再捕捉」をタップすると GPS 電波を再捕捉します。

3.4.8 GPS ステータス

プレイメニューで「GPS ステータス」をタップすると GPS 受信状態を表示します。GPS ステータス画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイメニューに戻ります。



捕捉した衛星は色のついた円で表示され、緑色の円が GPS で、水色の円がみちびきです。(白い円は捕捉できていない衛星です)

捕捉した衛星の数が多い (6 以上) ほど精度の良い測定ができます。

- **C/N：信号レベル**
 - － 数値が大きいほど精度の良い測定ができます。
- **DOP：衛星配置による精度劣化度**
 - － 数値が小さいほど精度の良い測定ができます。
- **N：緯度**
 - － 現在地の緯度を度分秒で示します。
- **E：経度**
 - － 現在地の経度を度分秒で示します。

距離表示制度が悪く、以下の値が劣化している場合は機器の故障ではなく、周辺環境や GPS 衛星システムの状態によるものと考えられます。場所や時間を変えて GPS キャディモードを再起動するか、プレイメニューの「GPS 再捕捉」をお試しください。

3.4.9 ルール適合 (工場出荷時：オフ)

「オン」にすると、公式試合でも原則、ご利用いただける GPS 距離計となります。「ルール適合」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

3.4.10 オートショット (工場出荷時：オン)

「オン」にするとショットを自動的に記録し、スコアを加算します。「オートショット」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

3.4.11 使用クラブ (工場出荷時：オフ)

「オン」にすると、ショット位置が記録または確定される度にクラブ登録画面を表示します。「使用クラブ」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

3.4.12 コンパス較正

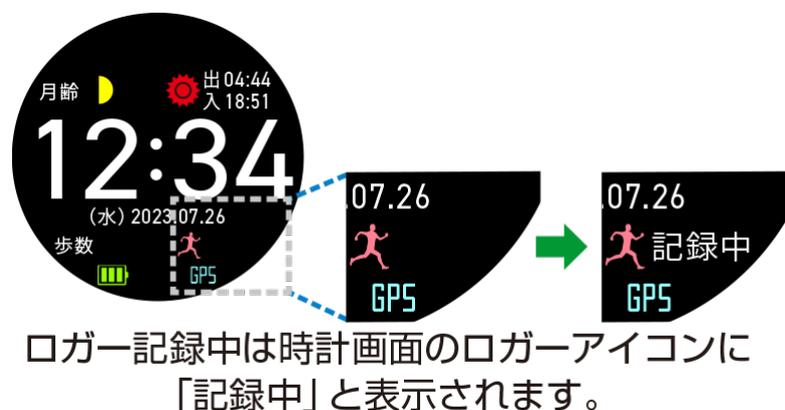
プレイ中に方向がおかしいと感じた時は、適宜較正を行ってください。

詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

第4章

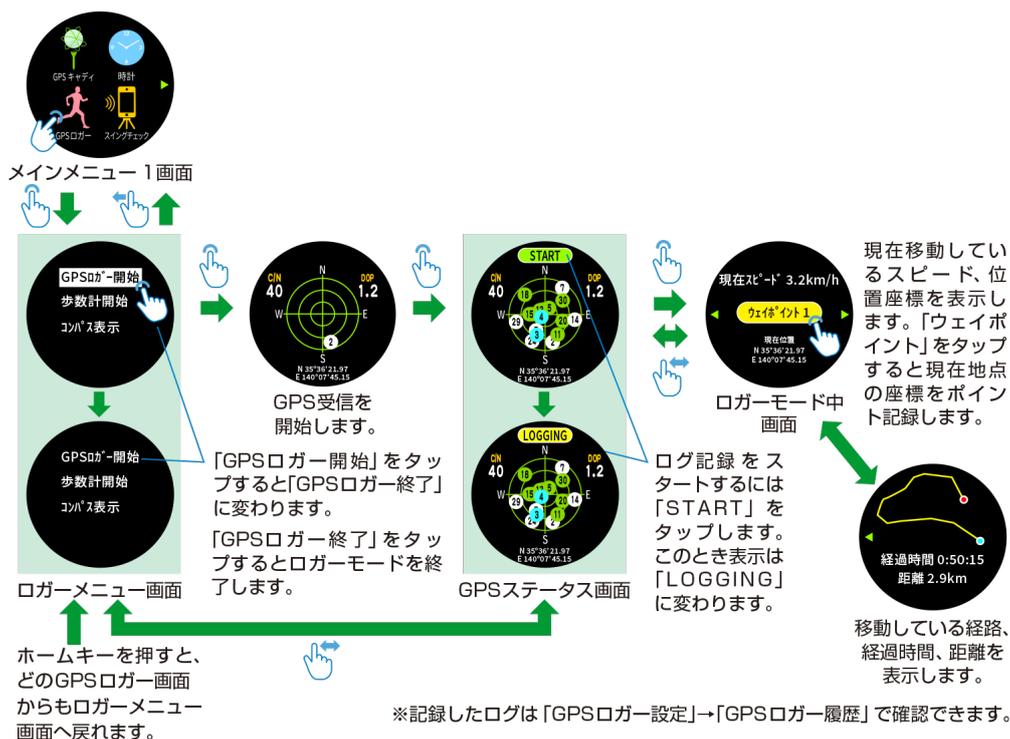
GPS ロガー

ウォーキングやジョギング中のログを表示し、記録できます。メインメニュー1で「GPS ロガー」をタップするとGPS ロガーメニューを表示します。GPS ロガーメニューからは、右スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー1に戻ります。



4.1 GPS ロガー開始～GPS ロガー終了

GPS ロガーメニューの「GPS ロガー開始」をタップすると、GPS ステータス画面を表示して受信を開始します。位置情報を取得できる受信状態になると、表示の上部に「START」のボタンが表示されますので、このボタンをタッチするとGPS ロガーの記録を開始し、現在位置表示画面に切り替わります。



GPS ステータス画面から右スワイプまたはパワーボタン短押しで GPS ロガーメニューに戻ります。(ロガー記録をスタートしていれば、画面を移してもロガー記録は続きます)

ログ記録中は GPS ロガーメニューから左スワイプで GPS ステータス画面を表示します。また、ログ記録中は GPS ロガーメニューが「GPS ロガー終了」になるので、タップするとログ記録を終了します。

ログ記録中は GPS ステータス画面から左スワイプで現在位置表示画面に切り替わります。



「ウェイポイント」をタップすると、現在位置を登録できます。(最大 999)

右スワイプまたはパワーボタン短押しで GPS ステータス画面に戻ります。

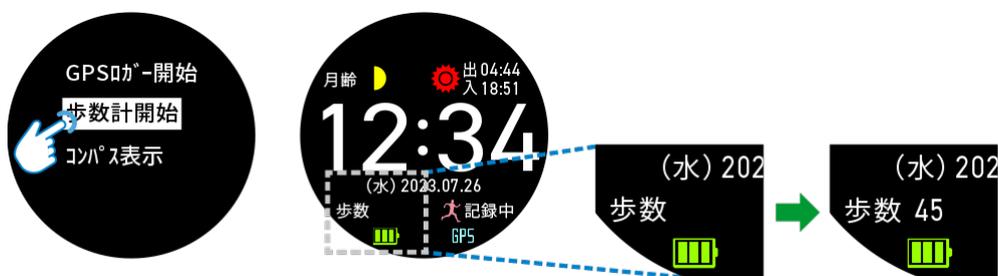
現在位置表示画面から左スワイプでルート表示画面に移ります。



右スワイプまたはパワーボタン短押しで現在位置表示画面に戻ります。

4.2 歩数計開始～歩数計終了

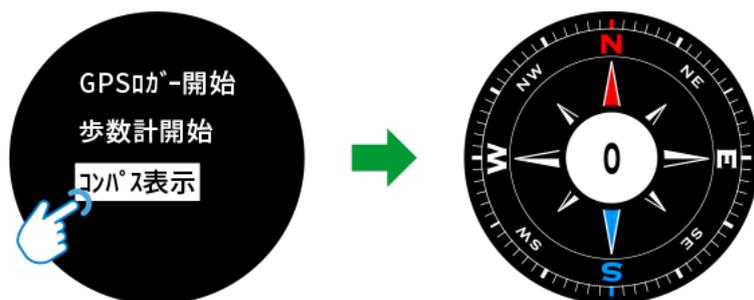
GPS がオフの状態でも、歩数計として使えます。GPS ロガーメニューの「歩数計開始」をタップすると歩数記録が開始し、GPS ロガーメニューが「歩数計終了」に変わります。「歩数計終了」をタップすると歩数記録が終了します。



「歩数計開始」をタップすると、時計画面に歩数が表示されます。

4.3 コンパス表示

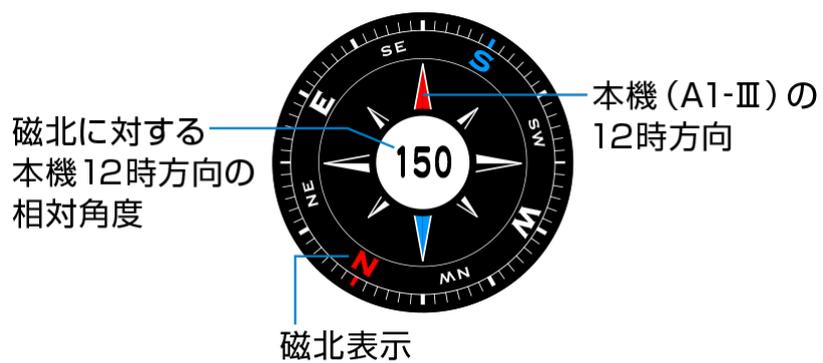
GPS ロガーメニューの「コンパス表示」をタップするとコンパス画面が表示されます。



「コンパス表示」をタップするとコンパス画面が表示されます。

左スワイプまたはパワーボタン短押しで GPS ロガーメニューに戻ります。

4.3.1 方位表示



第5章

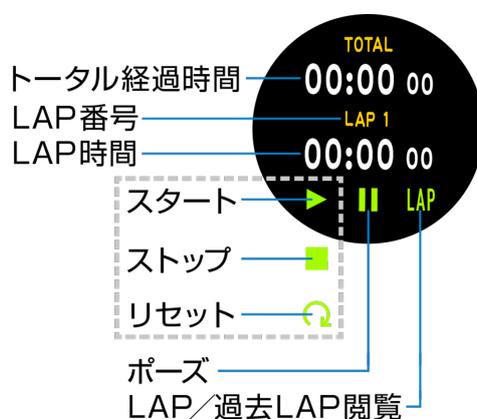
時計

メインメニュー1で「時計」をタップすると時計メニューを表示します。時計メニューから左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー1に戻ります。

5.1 ストップウォッチ

時計メニューで「ストップウォッチ」をタップすると、ストップウォッチ画面を表示します。ストップウォッチ画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで時計メニューに戻ります。

「スタート」ボタンを押すとカウントを始めます。ボタンは「ストップ」ボタンに変わります。



ストップウォッチ動作中はデジタル時計画面上部にストップウォッチアイコンを表示します。

5.1.1 LAP 時間の計測

カウント中に「LAP / 過去 LAP 閲覧」ボタンを押すと LAP 時間を記録します。

5.1.2 カウントストップ / カウントリセット

カウント中に「ポーズ」ボタンを押すとカウントを一時停止します。「ストップ」ボタンを押すとカウントを終了し、「リセット」ボタンに変わります。リセットボタンを押すとすべてのカウントの値をリセットし、スタートボタンに変わります。

5.1.3 ストップウォッチ過去 LAP 閲覧

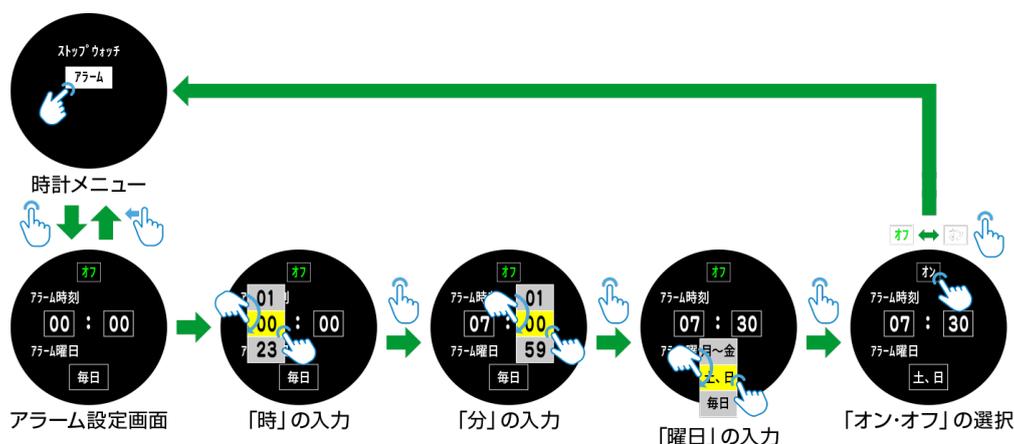
カウントストップ後、リセットボタンを押すまでの間は「LAP / 過去 LAP 閲覧」ボタンを押すことで、各ラップの値を確認できます。

5.2 アラーム

時計メニューで「アラーム」をタップするとアラーム設定画面を表示します。この画面ではアラームの有効／無効、アラーム時刻、アラーム曜日を設定することができます。

アラーム設定画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで時計メニューに戻ります。

※ GPS キャディモード中でも設定時刻になるとアラームが鳴りますので注意してください。



5.2.1 アラーム有効／無効の切替

上部のオン／オフボタンをタップするとアラームの有効／無効が切り替わります。

アラーム有効時はデジタル時計画面上部にアラームアイコンを表示します。

アラーム音を止めるには、いずれかのボタンを押すか、スクリーンをタップしてください。

5.2.2 アラーム時刻設定

アラーム設定画面で時、分、曜日それぞれのボタンをタップすると、それらの値を変更できます。

第6章

スイングチェック

スマートフォンアプリ「GREENON」と連携して、自分のスイング動画を便利に録画・再生し、分析できます。



6.1 スマートフォン上の操作

ウォッチとペアリングしたスマートフォン上でスマートフォンアプリ「GREENON」を立ち上げて、メニューから「スイング動画」を選択し、「新しい動画を撮影」ボタンをタップすると、録画機能が起動します。この状態でウォッチからのコマンドを受け付けるようになります。

6.2 ゴルフウォッチ上の操作

メインメニュー1で「スイングチェック」をタップするとスイングチェック画面を表示します。スイングチェック画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー1に戻ります。スイングチェック画面で画面をタップすると録画を開始します。

録画中に画面をタップすると、録画は止まります。

第7章

GPS キャディ設定

ピン位置設定、プレイ履歴、ルール適合、オートショット、使用クラブ、コンパス較正を選択することができます。

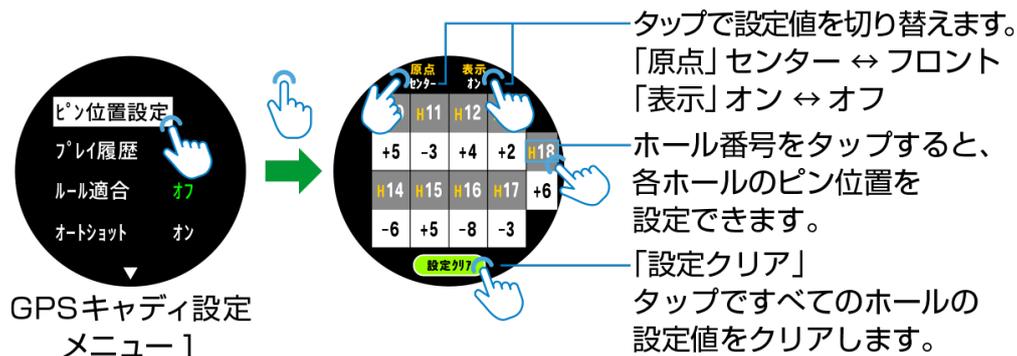
メインメニュー2で「GPS キャディ設定」をタップするとGPS キャディ設定メニューが表示されます。上下スワイプでGPS キャディメニューの1ページ目と2ページ目を切り替えられます。GPS キャディメニューから左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー2に戻ります。



7.1 ピン位置設定

ピン位置原点を「センター」または「フロント」に設定し、原点からの距離を入力することでピン位置までの距離を表示することができます。GPS キャディメニュー画面、またはプレイメニュー画面から「ピン位置設定」をタップしてください。

GPS キャディメニューで「ピン位置設定」をタップするとピン位置設定画面が表示されます。上下スワイプでホール 1-9 とホール 10-18 を切り替えられます。ピン位置設定画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでGPS キャディメニューに戻ります。



※ゴルフ場がその日のピン位置を公開している場合、スマートフォンアプリ「GREENON」を使ってワンボタンで設定することができます。

※設定したピン位置はプレイ終了時にクリアされます。(システム設定の **設定初期化** でもクリアされます)

7.1.1 ピン原点 (工場出荷時：センター)

ピン位置の値を入力する際の原点をグリーンセンター、またはフロントエッジのどちらかに設定します。「原点」をタップするたびに「センター」と「フロント」が切り替わります。

7.1.2 ピン表示 (工場出荷時：オン)

ピン位置データが入力されていて「ピン表示」をオンにすると、サマリー画面でグリーンセンターまでの距離の代わりに設定したピン位置までの距離が表示されます。「表示」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

※ピン位置データが入力されていても、「ピン表示」が「オフ」の時はセンター表示になります。

7.1.3 ピン位置入力

ピン位置設定画面を表示した後、編集したいホールをタップし、上下スワイプで前後ヤード値を増減させてタップすることで決定します。ピン原点からピン位置が奥の場合はプラス、手前の場合はマイナスの値を設定してください。

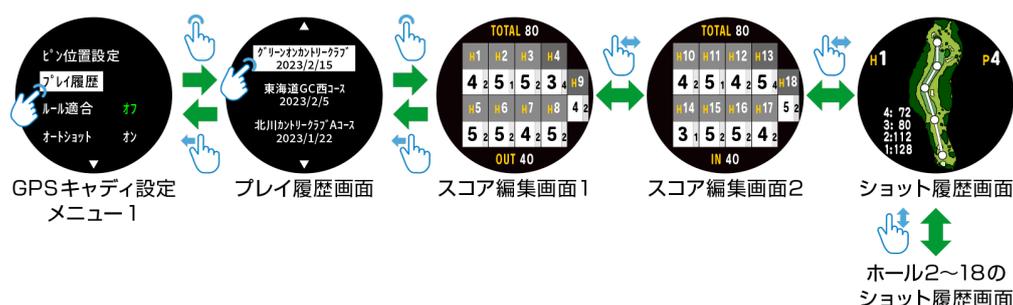
7.1.4 ピン位置削除

下の「設定クリア」ボタンを押すと、設定したピン位置の値をリセットします。ピン位置の値は、「プレイ終了」またはGPSキャディモード中の「電源オフ」でもリセットされます。同じ9ホールコースをアウト/インでラウンドする時は、ピン位置リセットしなければデータが残っているのでそのまま利用できます。

7.2 プレイ履歴

スコアの閲覧や編集をすることができます。GPSキャディメニューで「プレイ履歴」をタップするとプレイ履歴一覧が表示されます。プレイ履歴一覧から左スワイプまたはパワーボタン短押しでGPSキャディメニューに戻ります。プレイ履歴が画面に収まりきれない時は上下スワイプで一覧をスクロールできます。

閲覧/編集したいスコアをタップしてハイライトし、さらにタップしてプレイ履歴閲覧/編集画面を開いてください。



プレイ履歴閲覧／編集画面で編集したいホールをタップすると、そのホールのスコア／パット入力画面が開きます。スコア／パット入力画面から右スワイプまたはパワーボタン短押しでプレイ履歴閲覧／編集画面に戻ります。

プレイ履歴閲覧／編集画面は 1～9 ホールの表示から左スワイプで 10～18 ホールの表示に切り替わり、更に左スワイプでショット履歴画面に切り替わります。

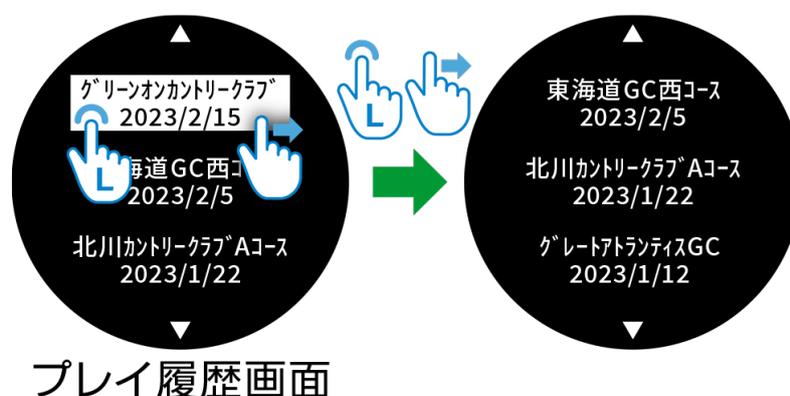
ショット履歴画面では上下スワイプでホールが切り替わり、右スワイプまたはパワーボタン短押しで 10～18 ホール表示に切り替わります。10～18 ホールから右スワイプまたはパワーボタン短押しで 1～9 ホール表示に切り替わります。

※ショット履歴とスコアデータは、スマートフォンアプリ「GREENON」を使ってエクスポートできます。

※リセット、設定初期化ではスコアデータは削除されません。

7.2.1 プレイ履歴の削除

削除したい履歴をロングタップして右スワイプすると、その履歴が削除されます。



7.3 ルール適合 (工場出荷時：オフ)

「オン」にすると、公式試合でも原則、ご利用いただける GPS 距離計となります。「ルール適合」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

7.4 オートショット (工場出荷時：オン)

「オン」にするとショットを自動的に記録し、スコアを加算します。「オートショット」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

7.5 使用クラブ (工場出荷時：オフ)

「オン」にすると、ショット位置が記録または確定される度にクラブ登録画面を表示します。「使用クラブ」をタップするたびに「オン」と「オフ」が切り替わります。

7.6 コンパス較正

グリーン方向表示には電子コンパスを利用していますので、ゴルフ場でプレイ前にコンパスの較正を行ってください。また、プレイ中に方向がおかしいと感じた時は、適宜較正を行ってください。

1. メニューからコンパス較正をタップしてください。
2. 電子コンパス較正画面が表示されるので、本体を8の字を描くように動かし続けて下さい。肩幅くらいの大きさで8の字を描き、1周のスピードは2秒が目安です。(3~5回)
3. 較正が完了すると較正完了画面が表示されますので、タッチスクリーンをタッチしてください。

較正完了後、または較正を行わずにメニューに戻るには左スワイプまたはパワーボタン短押しで戻ります。



※付近に高圧鉄塔や電気工作物などがあつたり、金属製品や磁力を帯びた物を装着している場合は電子コンパスが影響を受け、コンパス機能が正しく動作しない場合があります。

第 8 章

GPS ロガー設定

メインメニュー 2 で「GPS ロガー設定」をタップすると GPS ロガー設定メニューを表示します。GPS ロガー設定メニューから左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー 2 に戻ります。



GPSロガー設定

8.1 GPS ロガー設定

ログの取得間隔 (時間) を設定できます。(工場出荷時：1 分)

GPS ロガー設定メニューで「GPS ロガー設定」をタップするとログ間隔設定画面を表示します。ログ間隔設定画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで GPS ロガー設定メニューに戻ります。

ログ間隔の数値をタップして間隔を変更できます。(10 秒、30 秒、1 分、3 分)

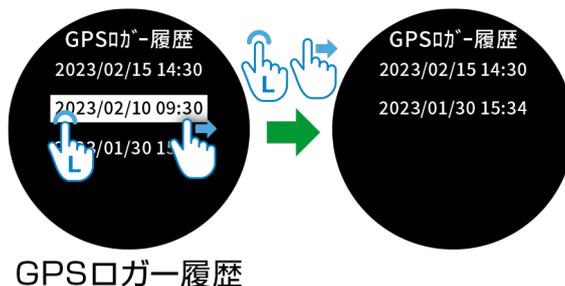
8.2 GPS ロガー履歴

GPS ロガー設定メニューで「GPS ロガー履歴」をタップすると、ログ履歴一覧画面を表示します。ログ履歴一覧画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで GPS ロガー設定メニューに戻ります。ログ履歴が画面に収まりきれない時は上下スワイプで一覧をスクロールできます。一覧からログをタップすることで、記録表示画面を表示します。記録表示画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでログ履歴一覧画面に戻ります。



8.2.1 GPS ロガー履歴の削除

削除したい履歴をロングタップして右スワイプすると、その履歴が削除されます。



8.3 歩数計履歴

GPS ロガー設定メニューで「歩数計履歴」をタップすると、歩数計履歴一覧画面を表示します。歩数計履歴一覧画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで GPS ロガー設定メニューに戻ります。歩数計履歴が画面に収まりきれない時は上下スワイプで一覧をスクロールできます。

8.3.1 歩数計履歴の削除

削除したい履歴をロングタップして右スワイプすると、その履歴が削除されます。

8.4 コンパス校正

電子コンパスを使用する前に、コンパスの校正を行ってください。

詳しくは [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

第 9 章

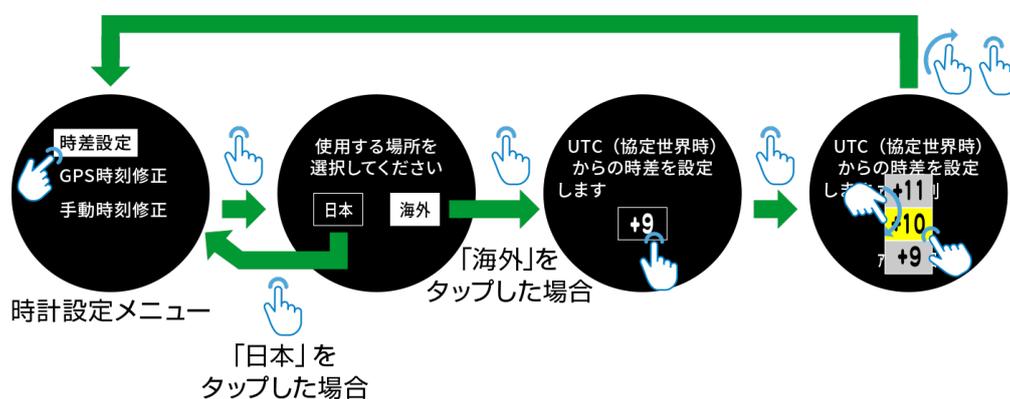
時計設定

メインメニュー 2 で「時計設定」をタップすると時計設定メニューを表示します。時計設定メニューから左スワイプまたはパワーボタン短押しでメインメニュー 2 に戻ります。



9.1 時差設定

時計設定メニューで「時差設定」をタップすると、時差設定画面を表示します。時差設定画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで時計設定メニューに戻ります。



この画面では「使用する場所」として常に「日本」がハイライト (白バック文字) されていますが、これは現在の設定値を示しているものではありません。現在の設定値を知るためには、一度「海外」をタップしてハイライトを海外にした後、さらにもう一度タップして「UTC(協定世界時) からの時差」を設定する画面で設定値 (日本の場合は +9) を確認します。

UTC(協定世界時)からの時差設定画面で数値をタップして変更すると、その値を保存して時計設定メニューに戻ります。変更せずに左スワイプまたはパワーボタン短押しでも時計設定メニューに戻ります。

時差を日本 (UTC+9) に設定するには、「日本」がハイライトされている状態で「日本」をタップします。そうすると、時差 +9(日本) を保存して時計設定メニューに戻ります。

9.2 GPS 時刻修正

GPS を使って時刻を修正するには、時計設定メニューで「GPS 時刻修正」をタップします。GPS ステータス画面を表示して GPS 受信を行い、完了したら自動的に時計画面を表示します。受信ができず、GPS 時刻修正に失敗した場合は GPS 時刻修正失敗画面を表示します。

GPS ステータス画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで、GPS 時刻修正を中止して時計設定メニューに戻ります。

9.3 手動時刻修正

時計設定メニューで「手動時刻修正」をタップすると、時刻修正画面を表示します。時刻修正画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しで時計設定メニューに戻ります。時刻修正画面では、四角で囲まれた各数値をタップして変更することができます。

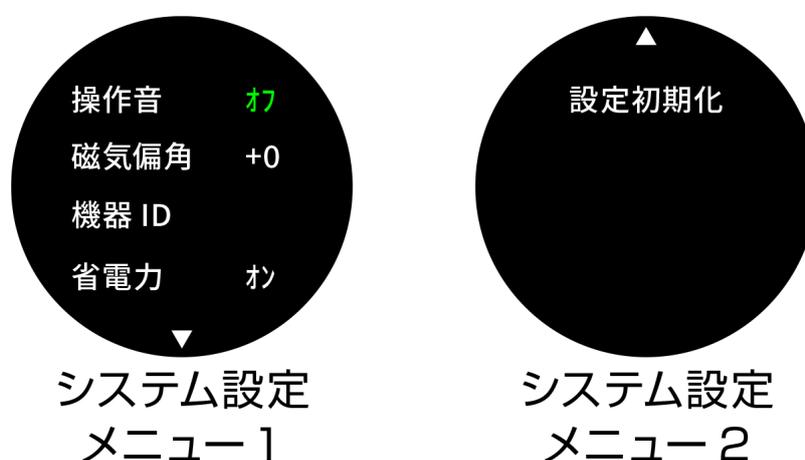


手動時刻修正画面

第 10 章

システム設定

メインメニュー 2 の「システム設定」をタップすると以下のシステム設定メニュー画面が表示されます。上下スワイプでシステム設定メニューページが切り替わります。



ご利用状況に合わせて、各機能の設定を変更できます。

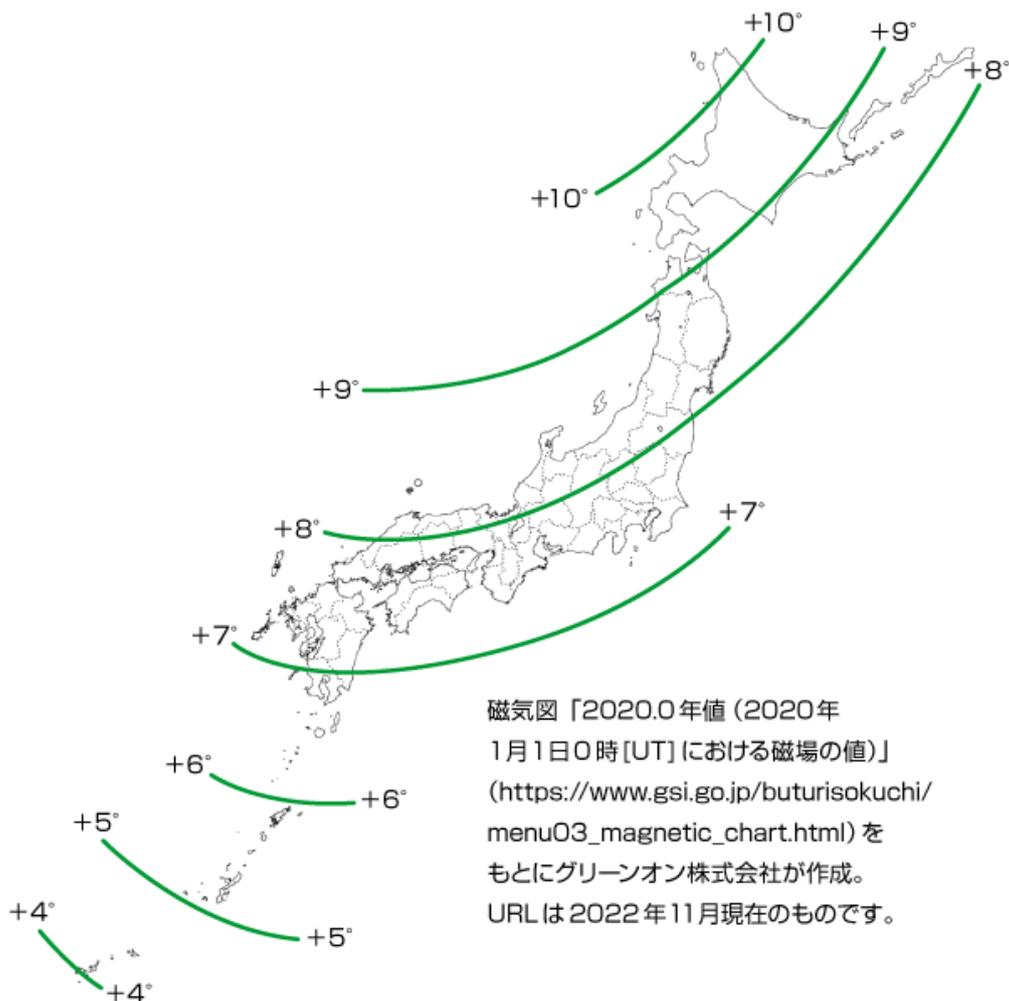
10.1 操作音 (工場出荷時：オフ)

キー操作時、タッチパネル操作時に鳴る音のオンオフが変更できます。システム設定メニューで「操作音」をタップするたびにオンとオフが切り替わります。

10.2 磁気偏角 (工場出荷時：+7)

磁気偏角値を設定します。システム設定メニューで「磁気偏角」をタップすると、磁気偏角設定画面に変わります。磁気偏角設定画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでシステム設定メニューに戻ります。

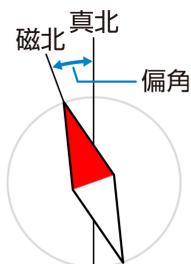
設定値は 1° 毎に、真北からのズレを-40~+40(西偏をプラスとします) で設定できます。コンパスの精度をよくするには、使用する場所により設定値を変えてください。



※工場出荷時は東京に合わせて「+7」に設定しています。

10.2.1 磁気偏角値とは

方位磁針のN極はおおむね北を指しますが、正確には北を指していないため、地図上の北(真北)と方位磁針の北(磁北)は、微妙にずれています。



真北と磁北の差異の角度を「偏角」といいます。偏角は場所によって異なり、日本国内での偏角度はおおよそ+4~+10度です。

グリーン方向表示を精度良く表示させるには、プレイするゴルフ場の場所にあわせて「偏角設定値」を変更してください。

10.3 機器 ID

機器 ID とファームウェアバージョンを確認できます。システム設定メニューで「機器 ID」をタップすると、機器 ID とファームウェアバージョンを表示する画面に変わります。機器 ID 表示画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでシステム設定メニューに戻ります。



機器ID画面

10.4 省電力 (工場出荷時：オン)

画面表示の省電力機能のオンオフが変更できます。システム設定メニューで「省電力」をタップするたびにオンとオフが切り替わります。

省電力機能がオンの場合、画面は省電力のため、正面に構えたときだけオンします。パワーキーの短押しでもオンします。画面オン後、正面に構えたままでも 約 30 秒 経過するとオフになります。

正面に構えたまま 約 30 秒 経過してオフになったときは、一度向きを傾けてから再度正面に構えるか、パワーキーの短押しでオンになります。

省電力機能には電子コンパス機能を利用しています。省電力機能がうまく動作しない場合はコンパス較正を行ってください。コンパス較正の詳細は [GPS キャディ設定](#) をご参照ください。

10.5 設定初期化

システム設定値を工場出荷状態に戻します。システム設定メニューで「設定初期化」をタップすると、初期化の確認画面に変わります。確認画面から左スワイプまたはパワーボタン短押しでシステム設定メニューに戻ります。

確認画面で「はい」をタップすると、そちらのボタンがハイライトされるので、もう一度「はい」をタップすると、システム設定値が工場出荷状態になり、メインメニュー 1 に戻ります。

※プレイヤーデータやロガーデータは削除されません。(これらを削除するには、GPS キャディ設定のプレイ履歴や GPS ロガー設定の GPS ロガー履歴から個別に削除してください)

第 11 章

プレイヤーデータの転送とデータ更新

本機はスマートフォンアプリ「GREENON」をインストールしたスマートフォンと Bluetooth 通信することで、各種データ更新やスコア管理が行なえます。

11.1 スマートフォンアプリ「GREENON」のインストール (無料)

App Store、Google Play から、アプリのインストールを行ってください。



以下の QR コードからも、ストアへアクセスできます。



11.2 主な機能

- スイングチェックができます。
- コースデータ、ファームウェア、時計デザインの更新をアプリから行えます。
- ピン位置データをアプリから受信一設定できます。
- プレイデータ (スコア、ショットポイント) をアプリへ転送して、スコア解析やショット軌跡の確認ができます。
- ロガーデータをアプリへ転送して、データ解析やルート軌跡の確認ができます。
- システム設定をアプリから行えます。
- オートショットで自動記録されたショット位置をコースレイアウト上に表示できます。

- メール・電話・LINE・SMS などの通知確認が可能です。

11.3 ペアリング

各機能はスマートフォンアプリ「GREENON」をインストールしたスマートフォンと Bluetooth 接続することで使うことができます。スマートフォン側の操作方法や内容は、専用アプリの取扱説明書をご覧ください。

※ペアリング時には、必ずスマートフォンアプリ「GREENON」からペアリングを行ってください。(スマートフォンアプリ「GREENON」を使わずスマートフォンの設定機能でペアリングをした場合は、スマートフォンアプリ「GREENON」との接続できません)



1. スマートフォンの Bluetooth をオンにしてください。
2. スマートフォンでアプリを起動して、トップメニューの右上にある丸いアイコン () をタップし、本機とのペアリング操作を行います。
3. 専用アプリで「ウォッチ本体のページキー長押し」指示が表示されたら、ホームキー長押しをして下さい。
4. ペアリング前、未接続時は Bluetooth アイコンが点滅します。
5. スマートフォン画面の下部にデバイス名 (GW A1-III XXXXX) が表示されますので、タップしてください。

※上記"XXXXX"部分は機器 ID の末尾数字 5 桁です

6. ペアリング完了して接続されると Bluetooth アイコンが点灯します。

※ペアリング出来ない場合は [よくある質問](#) をご参照ください。

※ iPhone の場合、ペアリング許可のポップアップに対してペアリングを選択した後、「iPhone の通知を受信することを許可しますか?」という別のポップアップが開きます。こちらに対して許可を選択することで、メール・電話・LINE・SMS などの通知が許可されます。

※ Android の場合、通知機能を使用するにはスマートフォン本体の設定画面から、スマートフォンアプリ「GREENON」に「通知へのアクセス」の許可を与える必要があります。(アプリ起動時に許可がなければ、設定変更のためのポップアップを表示します)



※ペアリングを解除する場合は、スマートフォンアプリ「GREENON」のシステム設定画面よりペアリング解除を行います。iOS 端末で通知の許可を行っていた場合は、スマートフォン/タブレットの設定画面から「Bluetooth」を開き、詳細情報ボタンをタップしてから、「このデバイスの登録を解除」をタップしてのペアリング解除も行ってください。

11.3.1 Bluetooth アイコン表示

表示状態		点灯	Bluetooth オンでスマートフォンと接続しています
		点滅	Bluetooth オンでスマートフォンと接続していません
	アイコンなし	消灯	Bluetooth オフ

※ Bluetooth による本機とスマートフォン専用アプリとの通信には、スマートフォンの OS が iOS10 以降、Android7.1.1 以降、Bluetooth4.0 以上の端末が必要です。

※スマートフォンが上記条件を満たしている場合でも、機種によっては Bluetooth 接続ができない場合があります。

11.4 データ更新

スマートフォンアプリ「GREENON」で最新のコースデータ、ファームウェア、時計画面をダウンロードし、ゴルフウォッチ本体に転送します。Bluetooth のペアリングが必要になるため、ペアリング中でないときはペアリング画面が表示されます。データのダウンロードにはインターネットによる接続が必要です。



11.4.1 コースデータ

ゴルフ場単位で最新のものに更新できます。都道府県／国・地域 → ゴルフ場の順にリストから選択します。「更新する」ボタンをタップすると転送が開始されます。データの転送には3～10分程度かかります。ゴルフウォッチ本体に書き込まれているデータが既に最新版の場合は、更新できません。

11.4.2 ファームウェア

「更新する」ボタンをタップすると転送が開始されます。データの転送には8～30分程度かかります。ゴルフウォッチ本体に書き込まれているデータが既に最新版の場合は、更新できません。

11.4.3 時計デザイン

時計デザインの一覧が表示されるので、タップして選択し、選択した画面で「更新する」ボタンをタップすると転送が開始されます。データの転送には1分程度かかります。更新されるのはアナログ時計画面のみです。

第 12 章

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、以下の点とグリーンオンサイトの「サポート」内にある「よくある質問」をご確認ください。

12.1 よくある質問

12.1.1 画面が表示しない、または画面がフリーズしてキー操作を受け付けない

- バッテリー残量がゼロになっています。充電を行ってください。
- パワーキーとホームキーを同時に押ししてリセットしてください。
- 電源がオフの場合はパワーボタンを長押しして電源を入れてください。

12.1.2 充電できない

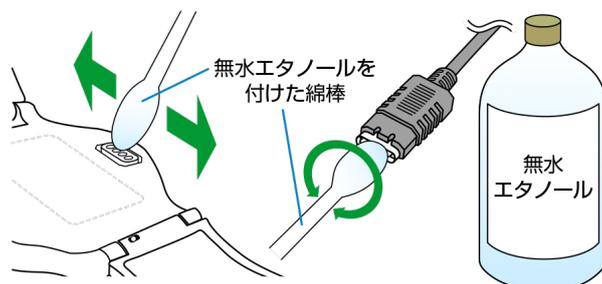
- 充電接続してもバッテリーアイコンが表示されない時は、そのまま最低 1 時間充電し、充電接続したままリセット操作をお試しください。



- 本体背面の接続部と充電用ケーブルの専用コネクタが、しっかりと接続されているか確認してください。専用コネクタに印字された矢印の向き「▶」と、本体接続部の矢印の向き「◀」が向かい合わせになるように（▶◀）接続してください。
- パソコンで充電できない場合は市販の USB AC アダプタ (5V/1A) で充電してください。
- 本体を充電器等に接続したままパワーキーとホームキーを同時に押ししてリセットを行ったあと、充電で

きているか確認してください。

- 少量の無水エタノールを付けた綿棒で、本体接続部の端子や充電用ケーブルの専用コネクタの端子の汚れを落としてください。



12.1.3 GPS の捕捉ができない

- 見晴らしの良い場所をご利用ください。本機と GPS 衛星との間に障害物があると電波が受信しにくくなります。GPS 衛星の捕捉には 10 分以上かかる場合があります。

12.1.4 プレイ開始を選んでも、自動でコース名とホール番号が表示されない

- ゴルフ場で GPS キャディモードを開始する場合は、ティーグラウンドで操作し、GPS が受信されるまでお待ちください。ティーグラウンドから離れていると、ティーグラウンドを検出することができません。
- コースデータを最新版に更新してください。

12.1.5 自動ホールが切り替わらない

- 目的のホールのティーグラウンド付近から離れています。ホール選択を行ってください。
- コースデータを最新版に更新してください。

12.1.6 ハザード画面が表示されない

- プレイ中のコースおよびホール番号が合っているか確認してください。
- ハザード位置のデータがないホールの可能性があります。最新のコースデータに更新してください。

12.1.7 フル充電しても動作時間が極端に短い

- 内蔵バッテリーの経年劣化が考えられます。バッテリーの交換は弊社サービスセンターにて有料で承っております。防水性維持のため、お客様自身による交換はなさないようお願いいたします。また、動作時間を伸ばすために、昼休憩中等は「休憩モード」にすることをお勧めいたします。

12.1.8 表示されている距離が違っている

- コースデータを最新版に更新してください。
- 本機での距離表示は、メイン画面と高低差画面での「目安距離」を除き、現在地からグリーンまでの水平直線距離となります。そのためドッグレグのコースや高低差のあるコース等では距離が短く表示されることがあります。
- GPS 衛星からの電波を受ける環境 (山、樹木、高電圧線等) によっては測定距離が安定しなかったり、異なる場合がございます。この場合一度 GPS キャディモードを終了して、GPS 捕捉をする場所や時間を変えてから、再度 GPS キャディモードをお試しください。

12.1.9 スマートフォンアプリ「GREENON」と Bluetooth 接続ができない

- ペアリングは、スマートフォン本体の設定画面からは行わないでください。スマートフォンアプリ「GREENON」の右上にある「」をタップして行ってください。
- iOS の場合：スマートフォン本体の設定画面から、スマートフォンアプリ「GREENON」の Bluetooth アクセス許可をご確認の上、オフの場合はオンにしてください。
- Android の場合：スマートフォン本体の設定画面から、スマートフォン本体とスマートフォンアプリ「GREENON」の位置情報許可をご確認の上、それぞれオンにしてください。
 - Android12 以降の場合は「付近のデバイス」の許可も必要です。
- 上記の点について確認しても接続できない場合は、スマートフォンアプリ「GREENON」のメニュー画面から「マニュアル」および「ヘルプ」も御覧ください。

12.1.10 省電力が機能しない、グリーン方向が違う、コンパスが狂っている

- コンパス較正を行ってください。

12.2 お問い合わせ

お問い合わせは GREENON 公式サイトへ



https://greenon.jp/s/g019_info の「お問い合わせ」からお問い合わせください。

グリーンオン (株) 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 6-8 PMO 日本橋大伝馬町 9F



12.3 製品仕様

寸法	Φ 47.5 × 13.4mm
腕周り	160~220mm
重量	約 60g(バッテリー含)
ディスプレイ	1.39 インチ有機 EL タッチディスプレイ (フルカラー)
バッテリー	充電式リチウムイオン電池
連続使用時間	最大約 10 時間 (GPS モードで画面表示のオンオフ比が約 1 : 3 の場合)
外部有線インターフェース	充電用 USB ケーブル
外部無線インターフェース	Bluetooth 5.2 Low Energy
防水性能	5 気圧防水
測位方式	GPS (L1C/A)・みちびき (L1C/A) 対応、DGPS : みちびき (L1S)・SBAS 対応
使用温度範囲	-10 °C~+60 °C (充電時は 0 °C~+45 °C)